

小和田三丁目に建設予定の市営住宅複合施設 建設計画がスタート 平成31年に完成予定



平成31年に完成予定の市営小和田住宅複合施設。6階建ての建
物に市営住宅と地区ボランティアセンターや地域包括支援センタ
ー、児童クラブ、障害児日中一時支援事業所が併設される予定。

小和田三丁目に建設が予定されている『市営小和田住宅複合施設』についての意見交換を12月26日と1月27日に小和田地区コミュニティセンターで行いました。意見交換会には小和田地区まちぢから協議会有志のほか、地域のみなさんにもご参加頂き、市の担当課から説明を受けました。

この施設は、市営住宅の建設計画の中で、地区ボランティアセンターや児童クラブ、地域包括支援センター、集会所などの設置が検討されています。

設計内容について 市と意見を交換

当初は平成25年に完成の予定でしたが、リーマンショックなどの世界的な景気後退の影響を受け、市も当初の建設期間を見直し、同31年完成予定に計画が変更され

ました。

同21年の計画からこの5年間、辻堂駅周辺の開発などで複合施設周辺の環境も変化しました。また、高齢者や子どもたちの居場所づくりの確保など、現在進行形の課題もあり、参加者から「市営住宅の戸数を減らしてスペースを広げることはできないか」「設計をしないことはできないか」など、さまざまな意見が挙がりました

これを受け、計画を担当していた市施設再編整備課や建築課より、「建物の大きさや基本的な構造については、平成21年の計画段階で自治会を中心に各団体の皆様に説明を行い、可能な範囲で調整をさせていただいているため、その時点で合意を得ているものと考えている」と説明がありました。また、市営住宅の戸数についても「将来的な必要戸数を調査して計画を

しているため、減らすことは難しい」との話がありました。

まちぢから協議会で 活用方法を協議

協議会有志の意見としては、居場所不足などの問題はあるが、この複合施設の建設だけで解決するのではなく、まちぢから協議会の中で、意見を集約して課題についてあらためて話し合う、また、複合施設については『当初の計画どおり市営住宅の戸数を減らさずに、複合部分の福祉の共有エリア部分について、各団体を交えながら面積等の微調整を図っていく』ということ話がまとまりました。

また、施設の北側道路の整備についても併せて要望をしました。

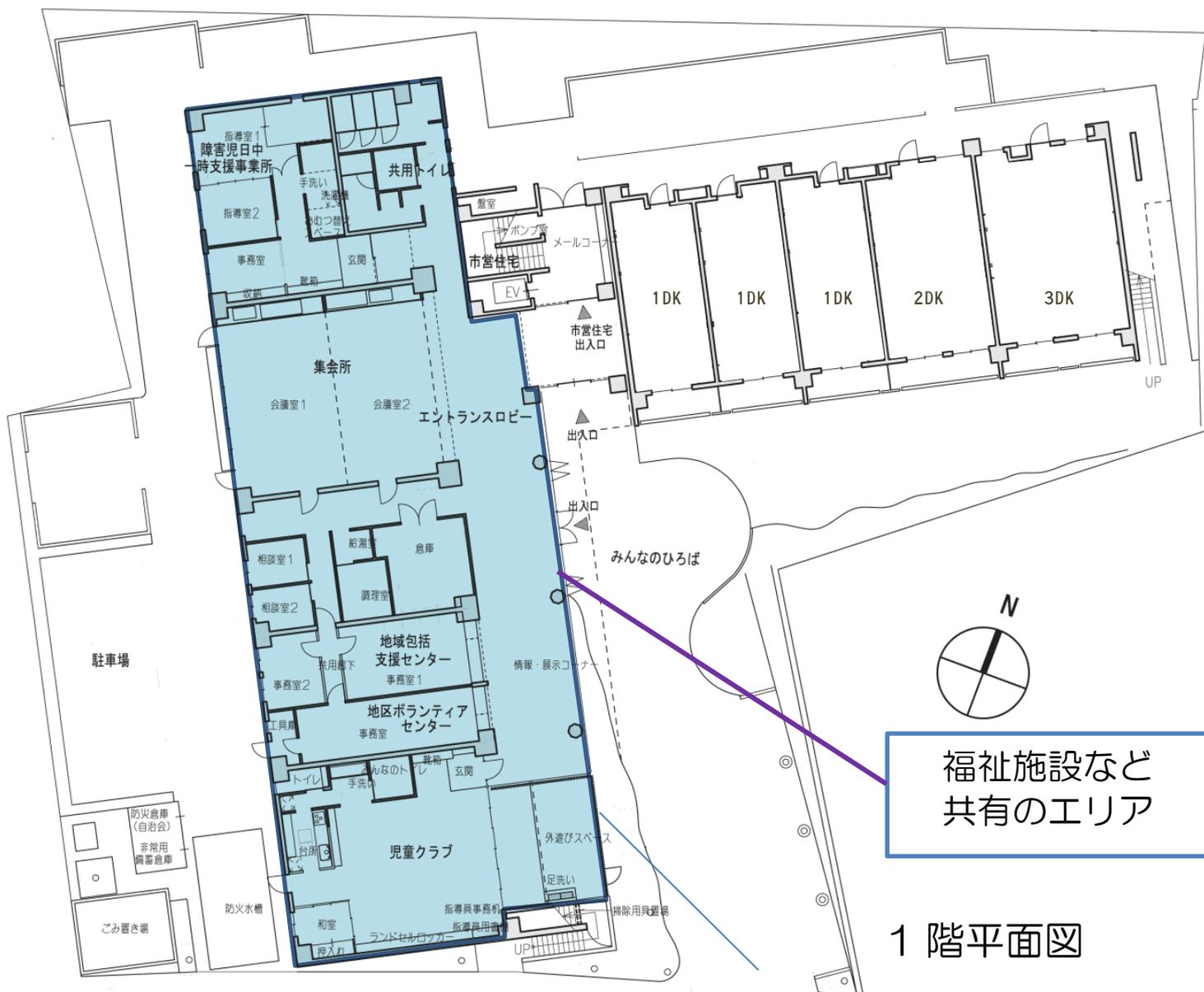
これからも、市と協力し話し合いを進めますので、みなさんのご協力を賜りますようお願いいたします。

位置図

所在地：茅ヶ崎市小和田三丁目
 (県土木試験場跡地)
 面積：2349.43 平方メートル
 予定戸数：50 戸
 形状：南北に長い 6 階建てに 3 階建ての東西住棟をつないだ L 字型

複合施設内容 (予定)

- 市営小和田住宅
- 小和田地区ボランティアセンター
- 地域包括支援センター
- 障害児日中一時支援事業所
- 児童クラブ
- 集会所



福祉施設など
共有のエリア

1 階平面図